

年表「公害闘争史」【昭和12年(1937)～40年(1965)】 財団法人 北海道農業近代化技術研究センター

(旧名称:財団法人 北海道農業近代化コンサルタント)

年号	公害闘争のできごと	社会のできごと	大衆文化
昭和12年 1937		7月 ● 蘆溝橋事件、日中戦争始まる	流行語: 尽忠報国・堅忍持久 流行歌: 別れのブルース
昭和13年 1938	6月 ● 「国策バルブ工業(株)旭川工場」(以下、「国策バルブ旭川工場」)設置反対陳情	6月 ● 「国策バルブ工業(株)」創立「バルブ自給の国策化」	流行語: わしゃかーなわんよ 流行歌: 支那の夜
昭和14年 1939		5月 ● 国策バルブ旭川工場建設着工	流行語: 生めよ殖やせよ 流行歌: 旅姿三人男
昭和15年 1940	8月 ● 旭川市の一部で、井戸水・池水等に水質異常発生	8月 ● 国策バルブ旭川工場操業開始 10月 ● 米・雑穀統制 11月 ● 紀元2,600年祝賀行事全国で始まる	流行語: 大政翼賛・八紘一宇 流行歌: 誰か故郷を想はざる
昭和16年 1941	3月 ● 旭川市保健所で水質検査を実施 10月 ● 石狩川から取水する下流地域で水稲被害発生 11月 ● 水稲被害対策協議会を開催	● 農地開発法の制定 3月 ● 国民学校令公布 12月 ● 「ハワイ真珠湾攻撃」太平洋戦争始まる	流行語: 進め一億火の玉だ 流行歌: めんこい仔馬
昭和17年 1942	● 北海道農事試験場(以下、道農試)「バルブ廃液混入かんがい用水の化学的成分に関する調査」を報告	4月 ● 農事試験場、種畜場、種羊場を合併して北海道農事試験場を設置 6月 ● ミッドウェー海戦	流行語: 欲しがりません勝つまでは 流行歌: 空の神兵
昭和18年 1943	4月 ● 神竜、深川、空知の三土功組合長は、道・旭川市の斡旋により国策バルブと補償協定を締結	4月 ● 岩見沢、夕張が市制施行 6月 ● 一・二級町村制廃止 8月 ● 学童疎開、学徒勤労令公布	流行語: 撃ちて止まむ 流行歌: 加藤隼戦闘隊・夜来香
昭和19年 1944		1月 ● 昭和新山出現 7月 ● 東条内閣総辞職	流行語: 鬼畜米英 流行歌: ラハウル小唄
昭和20年 1945		8月 ● 日本無条件降伏「ポツダム宣言受諾」 ● 東久邇内閣成立	流行語: 一億総さんげ 流行歌: 同期の桜
昭和21年 1946		5月 ● 吉田内閣成立 11月 ● 日本国憲法公布	流行語: あっ、そう・カストリ 流行歌: リンゴの歌
昭和22年 1947		5月 ● 片山内閣成立 ● 田中敏文初の民選知事	流行語: アプレゲール 流行歌: 啼くな小鳩よ
昭和23年 1948		1月 ● 芦田内閣成立 10月 ● 第2次吉田内閣成立	流行語: 鉄のカーテン 流行歌: 東京ブギウギ
昭和24年 1949	5月 ● 旭川市斡旋により国策バルブと補償協定の改訂 6月 ● 道農試「汚水による水稲影響調査」を開始 11月 ● 知事・道議会議長に陳情書提出(三土功組合長)	2月 ● 第3次吉田内閣成立 4月 ● 北海道総合開発審議会を内閣に設置 5月 ● 農林省設置 6月 ● 土地改良法制定 11月 ● 湯川秀樹ノーベル物理学賞受賞	流行語: 筋金入り・竹馬経済 流行歌: 青い山脈・銀座カンカン娘
昭和25年 1950	1月 ● 旭川市斡旋により合同酒精と補償協定を締結	2月 ● 第1回札幌雪まつり開催 4月 ● 北海道農業試験場を国立の北海道農業試験場と北海道立農業試験場に改組 5月 ● 北海道開発法公布 6月 ● 朝鮮戦争始まる	流行語: 金へん糸へん 流行歌: 白い花の咲く頃
昭和26年 1951		4月 ● 田中敏文知事再選	流行語: 社用族 流行歌: 上海帰りのリル
昭和27年 1952	12月 ● 石狩川廃液被害対策協議会を開催し、「国策バルブ・合同酒精廃液被害対策協議会」を結成する ● 道及び道議会に陳情書、請願書を提出、採択される	4月 ● GHQ廃止 7月 ● 第4次吉田内閣成立	流行語: 青線 流行歌: リンゴ追分
昭和28年 1953	3月 ● 神竜、深川土地改良区石狩川廃液による被害状況内容書発表	5月 ● 第5次吉田内閣成立 9月 ● 冷害危機突破全道農民大会	流行語: さいざんす 流行歌: 君の名は
昭和29年 1954	6月 ● 知事・道議会に陳情書提出(深川土地改良区) 7月 ● 道関係部に陳情書提出(三土地改良区理事長) 8月 ● 国策バルブ旭川工場に補償増額要請(三土地改良区理事長) ● 旭川市に下水処理善処を要請(三土地改良区理事長) 11月 ● 旭川土木現業所、石狩川の水質調査を実施し結果を発表	6月 ● 酪農振興法制定 9月 ● 台風15号本道を直撃「洞爺丸転覆」 12月 ● 鳩山内閣成立	流行語: 死の灰・パートタイム 流行歌: 高原列車は行く・岸壁の母
昭和30年 1955	4月 ● 岡山大学小林教授、石狩川の水質調査を実施し結果を発表	3月 ● 第2次鳩山内閣成立 4月 ● 田中敏文知事三選	流行語: ノイローゼ 流行歌: 月がとっても青いから
昭和31年 1956	● 道が国策バルブ旭川工場、合同酒精旭川工場、旭川市に対し排水及び下水浄化の行政的指示 5月 ● 国策バルブ旭川工場・合同酒精旭川工場と補償増額協議(第1回) 9月 ● 国策バルブ旭川工場・合同酒精旭川工場と補償増額協議(第2回)	12月 ● 日ソ国交回復 ● 国連加盟 ● 石橋内閣成立	流行語: もはや戦後ではない・太陽族 流行歌: 愛ちゃんはお嫁に・若いおまわりさん
昭和32年 1957	1月 ● 国策バルブ旭川工場・合同酒精旭川工場と補償増額協議「結果は不調」(第3回) 3月 ● 知事・道議会・関係部長に行政指導を陳情(三土地改良区) 4月 ● 石狩川水質浄化促進期成会を結成 8月 ● 期成会、道斡旋で国策バルブ旭川工場・合同酒精旭川工場と協議(第1回) 12月 ● 関係機関も出席し道斡旋で、国策バルブ旭川工場・合同酒精旭川工場と協議(第2回)	1月 ● 南極観測隊昭和基地を設営 2月 ● 岸内閣成立 9月 ● 桂沢ダム完成	流行語: よろめき・何と申しましようか 流行歌: 東京だよおっ母さん・有楽町で逢いましょう
昭和33年 1958	8月 ● 石狩川水質浄化促進期成会が水質浄化、補償問題の推進を決議 ● 来道の衆議院農林水産委員長に陳情書提出 ● 旭川市斡旋で補償増額協議再開 12月 ● 知事に水質浄化を陳情	6月 ● 本州製紙と下流漁民紛争で流血惨事発生 ● 第2次岸内閣成立 12月 ● 公共用水域の水質の保全に関する法律公布 ● 工場排水等の規制に関する法律公布	流行語: 団地族・ながら族 流行歌: だから言ったじゃないの・おーい中村君
昭和34年 1959	8月 ● 水利科学研究所が「石狩川における水質汚濁と農業への影響」を提出 10月 ● 道議会に「石狩川水質浄化の請願書」提出 12月 ● 知事及び道議会に木塘工場の操業に伴う水質保全を陳情(三土地改良区理事長)	4月 ● 皇太子御成婚 ● 町村金五知事初当選 9月 ● 伊勢湾台風発生 12月 ● 北海道木材化学棟設立	流行語: カミナリ族 流行歌: 南国土佐を後にして・黒い花びら
昭和35年 1960	2月 ● 合同酒精旭川工場と補償増額協定書調印 4月 ● 国策バルブ旭川工場と補償増額協定書を交換 ● 空知農林同盟「石狩川汚濁に関する調査概況」のパンフを作成し、農民に配布するとともに関係官庁に陳情 ● 農林省北海道農業試験場が「石狩川汚濁水が農作物に及ぼす影響に関する調査」を開始(35～37年)	7月 ● 池田内閣成立 10月 ● 国勢調査北海道人口500万人を超える 12月 ● 第2次池田内閣成立	流行語: 声なき声・所得倍増 流行歌: 誰よりも君を愛す・潮来笠・月の法善寺横町
昭和36年 1961	3月 ● 道が「石狩川上流部水質汚濁対策調査」を実施 9月 ● 経済企画庁、農林省ほか各関係機関に水質浄化の陳情書を提出(三土地改良区理事長) ● 道立衛生研究所「河川汚濁の研究」調査報告 10月 ● 知事に公害行政に対する要求書を提出 北海道開発局、北海道、道農試が「石狩川水質汚濁被害調査中間報告」を行う	6月 ● 農業基本法の施行 ● イタイイタイ病カドミウム原因説発表 9月 ● 北海道農民同盟が解散し、全道農民連盟を結成	流行語: プライバシー・わかつちやいるけどやめられない 流行歌: 銀座の恋の物語・上を向いて歩こう
昭和37年 1962	3月 ● 道が「石狩川A地区(上流部)水質汚濁対策調査報告書」を提出 4月 ● 北海タイムスが「石狩川水質汚濁による水田被害について報道」 6月 ● 全道農民大会で「水質汚濁水稲災害防止緊急対策」を決議 7月 ● 知事及び関係機関に「水質汚濁水稲災害防止緊急対策」を要請(北農中央会長) ● 北海道新聞が「石狩川の水質問題を企画編集」 ● 水質審議会及び経済企画庁関係者による現地調査、公聴会の開催 11月 ● 北海道かんがい用水汚濁防止対策推進本部設置	6月 ● 十勝岳大爆発 10月 ● 全国総合開発計画を閣議決定	流行語: 無責任・ハイそれまでよ 流行歌: 可愛いベイビー・いつでも夢を・遠くへ行きたい
昭和38年 1963	1月 ● 副知事・農地開拓部長と対策推進本部長が会談 2月 ● 国の各関係機関に「水質基準設定」を要請(本部長) 3月 ● 知事に国策バルブ旭川工場操業停止処分の要求書提出(全道農民総決起大会、本部長) ● 全被害農民の決起促進を図るためパンフを配布 ● 副知事斡旋で国策バルブ旭川工場と推進本部が会談 ● 被害農民総決起大会(道庁前約6百数十名) ● 知事に国策バルブ旭川工場操業停止処分の再要求書提出 ● 道議会決算特別委員会が本問題について採り上げられる ● 被害農民総決起大会(国策バルブ旭川工場前) ● 被害農民総決起大会(第2次)で集団交渉の結果妥結 4月 ● 衆・参両院議長に「水質基準設定」の請願書提出 5月 ● 全被害農民に文書で経過報告 6月 ● 経済企画庁告示第4号「公共用水域の水質の保全に関する法律に基づく指定水域(石狩川水域甲)の指定と水質基準の設定」が告示 8月 ● 知事に国策バルブ旭川工場操業停止処分及び損害賠償について文書で抗議・要望を行う 11月 ● 北海道企画部に公害課設置 12月 ● 北海道公害対策審議会が発足	2月 ● 青函トンネル調査坑着工 4月 ● 町村金五知事再選 5月 ● 深川市制施行(深川町・音江村・納内村・一巳村が合併) 6月 ● 国は、指定水域の指定と水質基準を公示 12月 ● 第3次池田内閣成立	流行語: バカンス・ハッスル・カワイコちゃん 流行歌: 高校三年生・東京五輪音頭・こんにちば赤ちゃん
昭和39年 1964	1月 ● 北海道に公害対策連絡会設置 ● 「石狩川の汚濁水に押し流された道の公害行政を衝く」小冊子を発行、関係者・機関に配布 ● 知事の文書回答を不満とし、今後の方針を協議 2月 ● 春耕期を控え被害防止のため緊急措置を講ずる事を協議 ● 知事に国策バルブ旭川工場操業停止、損害賠償について嚴重抗議 ● 知事を被告とし、札幌地方裁判所に被害農民2,273名の共同訴訟を提起 ● 通商産業大臣に行政不服審査法に基づく異議申立、用水汚濁防止対策のための行政措置を求める 3月 ● 行政監察庁に道の公害行政執行勧告方を要請 ● 知事の要請で対策本部と本問題について会談 ● 副知事、関係部・課長と解決策について会談 ● 副知事、関係部・課長と流水占用許可・被害補償について会談 ● 本部長、副本部長が知事、副知事と会談し、知事提案の妥結条件を承諾 ● 札幌通産局長、国策バルブ旭川工場に浄化施設の改善及び生産制限命令発布 4月 ● 知事、国策バルブ旭川工場の「流水占用及び汚水の放流等の継続について」命令書を付し許可 ● 副知事から道の援護措置の覚書発布 ● 副知事からの覚書に所見を添え条件付同意の旨回答 5月 ● 札幌通産局長、「国策バルブ旭川工場排水改善等の命令の運用について」通達 6月 ● 石狩川甲水域水質研究所を設置 ● 全道農民総決起大会に紛争強化を報告 7月 ● 知事に水質基準の指導監督強化を要請 ● 札幌通産局長に水質基準の厳守について行政指導を懇請 8月 ● 道に国策バルブ旭川工場水質基準の厳重検査を要請 9月 ● 道の「補償問題に対する知事の斡旋要綱による道の援護措置」として「被害農民の実施する農業振興事業に対し56,000千円を支出する」旨決定され、第1案を提案されるもこれを妥当とせず他の措置を求める回答を行う ● 道議会に国策バルブ旭川工場放流廃水に関する請願書提出 10月 ● 道の援護措置に対する要請書提出 12月 ● 道の援護措置第2案として「財団法人北海道農業近代化コンサルタント」設置構想が提示される	4月 ● 日本国内航空機設立「北日本、富士、日東合併」 8月 ● 新狩勝トンネル開通 ● タンチョウツルを北海道の鳥に指定 10月 ● 東海道新幹線開業 ● オリニック東京大会開催 11月 ● 佐藤内閣成立 12月 ● 帯広空港開港	流行語: おれについてこい・ウルトラC 流行歌: お座敷小唄・アンコ橋は恋の花・涙を抱いた渡り鳥
昭和40年 1965	1月 ● 北海道かんがい用水汚濁防止対策推進本部評議員会で道案による財団設立を決定 ● 財団設立準備委員会を開催し、設立者及び代表者を決定、寄付行為を議決 2月 ● 被害農民2,841名の同意を得て、農林大臣に財団設立許可申請 ● 設立申請書を開催し理事、監事を選出、理事長に寺崎政朝氏を互選、事務所を深川市に設置することを決定 ● 2月16日付農林省指令40総第196号により「財団設立許可」 ● 2月23日付で設立登記完了	2月 ● 米軍機ベトナムのドンホイを爆撃 6月 ● 日韓基本条約調印 10月 ● 朝永振一郎ノーベル物理学賞受賞	流行語: 期待される人間像・しごき・シェー 流行歌: 柔・愛して愛して愛しちゃうたのよ・函館の女・涙の連絡船

前

期

中

期

終

期

事後処理